

# 実施計画書【概要版】

〔 令和5年(2023年)4月決定 〕

## 第1章 全体概要

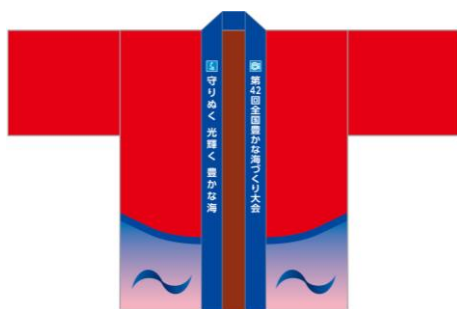
### ◇大会概要

- 大会名称：第42回全国豊かな海づくり大会
- 主催：豊かな海づくり大会推進委員会・第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会
- 開催時期：令和5年9月16日（土）・17日（日）
- 開催場所：【式典行事】厚岸町 厚岸漁港  
【海上歓迎・放流行事】厚岸町 厚岸漁港  
【関連行事】厚岸町 厚岸漁港湖北岸壁  
釧路市 釧路市観光国際交流センター広場・幸町広場
- 大会テーマ **守りぬく 光輝く 豊かな海**
- 大会ロゴマーク・ コスチュームデザイン <デザインを公募により決定>

<ロゴマーク>



<前面>



<背面>



### ◇開催の意義・基本理念・基本方針

#### 開催の意義

- 北海道において昭和60年以来2度目となる「全国豊かな海づくり大会」を開催することは、環境保全に対する道民の意識を高めるとともに、さまざまな取組を通して、豊かな海の恵を守り次世代につなげる生産者の思いを全国に知ってもらう絶好の機会となります。
- 道産水産物をはじめとした食や地域資源を生かしたイベント、四季折々の自然、独自の文化など「北海道ブランド」を全国にPRし経済の活性化につなげていきます。

#### 基本理念

- 先人たちが守り続けた豊かな海の恵みに感謝し、この大切な財産を次の世代につなげるとともに、栽培漁業や地域資源の利活用など多様な取組を「オール北海道」で推し進め、水産業の持続的な発展と地域の活性化を図ります。

#### 基本方針

- ① 豊かな自然の保全と継承
- ② 地域を支える水産業の発展
- ③ 北海道ブランドの魅力
- ④ 北海道独自の歴史や文化の理解促進

## ◇計画概要

- 本道の豊かな海の恵みを守り、次世代につなげる環境保全の取組や栽培漁業などの取組を全国に発信する機会とします。
- 道産水産物をはじめとした世界に誇る「北海道ブランド」の魅力が満喫できる多彩な催しや心のこもった”おもてなし”で道内外からの来場者をお迎えします。

## 行事構成

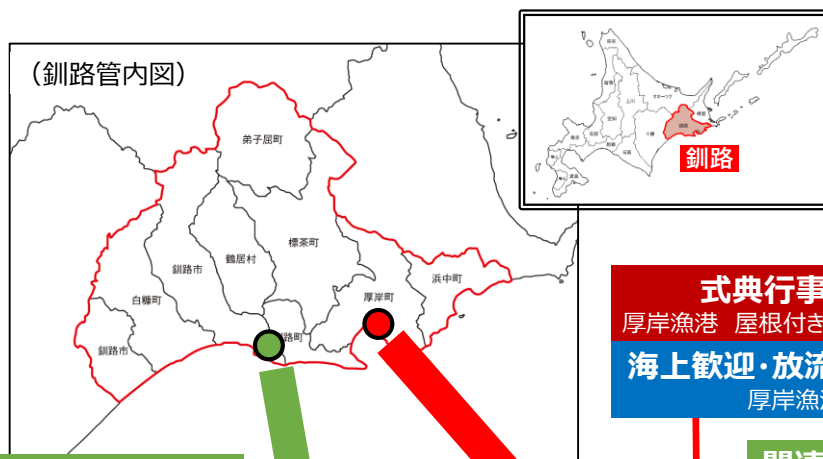
- (1) 式典行事
- (2) 海上歓迎・放流行事
- (3) 絵画・習字優秀作品御覧
- (4) 御懇談
- (5) 関連行事

## ◇会場配置

- 式典行事及び海上歓迎・放流行事を同一会場で開催する利点を最大限に活かし、すべての来場者に安全・安心で快適な空間と豊かな海を実感していただけるような会場づくりを計画します。

- (1) 式典行事会場 【厚岸漁港 屋根付き岸壁特設会場（厚岸町）】
- (2) 海上歓迎・放流行事会場 【厚岸漁港（厚岸町）】
- (3) 関連行事会場 【厚岸漁港湖北岸壁（厚岸町）、釧路市観光国際交流センター広場・幸町緑地（釧路市）】

## 会場配置図



**式典行事会場**  
厚岸漁港 屋根付き岸壁特設会場  
**海上歓迎・放流行事会場**  
厚岸漁港

**関連行事会場【厚岸会場】**  
厚岸漁港湖北岸壁

**関連行事会場【釧路会場】**  
釧路市観光国際交流センター広場・幸町緑地



令和4年兵庫大会



式典行事（大会旗引継ぎ）

【写真提供：兵庫県】



放流行事（御放流）

## ◇行事構成

- 招待者及び来場者の移動がスムーズに行えるよう、安全面・機能面を十分に考慮した計画とします。
- 同一会場で行う利点を活かし、一体感のある演出を行います。大型映像装置を利用した映像中継などを行います。

## 行事スケジュール

会場		式典行事会場	海上歓迎・放流行事会場	関連行事会場	その他行事会場	
		厚岸漁港 屋根付き岸壁特設会場		厚岸漁港湖北岸壁 (厚岸町) 釧路市観光国際交流センター広場・ 幸町緑地(釧路市)	釧路市内	
第一日目	9:00	総合リハーサル	総合リハーサル	<b>関連行事</b> ・企画展示 ・ステージイベント ・ふれあい体験 ・物産販売		
	17:00					絵画・習字作品御覧 御懇談
第二日目	10:00	開場		<b>関連行事</b> ・企画展示 ・ステージイベント ・ふれあい体験 ・物産販売		
	12:00	プロローグ			<b>行事中継</b> ・式典行事 ・海上歓迎放流行事	
		式典行事				
	15:00		海上歓迎・放流行事			
	17:00					

## 第2章 行事計画

### 1. 式典行事計画

- 厳粛で品位のある進行を基本に、豊かな海や自然を守り続けていくことの重要性を全国に発信する内容とします。
- 栽培漁業や資源管理型漁業、環境保全に向けた取組を紹介し、大会を通じて「豊かな海」を次世代につなぐことを誓う場とします。

#### ①イメージパース



#### ③ナビゲーター

- ◎ 式典行事全体の進行を総司会と協力しながら、式典に統一感と親しみやすさを与える役割としてナビゲーターを起用

##### ■ ナビゲーター

##### 千堂あきほ（せんどう あきほ）

- ・ 女優、タレント、歌手として多くのドラマに出演。
- ・ 現在は、活動の拠点を北海道におき、主婦目線で活躍。
- ・ 北海道漁協女性部の応援大使として、北海道の水産物のPRを行っている。



#### ②演出進行表

##### 式 典 行 事

招待者入場開始・招待者着席
プロローグ
受賞者紹介・進行概要説明・登壇者紹介・奉迎準備
天皇皇后両陛下御臨席【先導：北海道知事】
大会旗入場・開会のことば【北海道水産会（道漁連）会長】・国歌静聴
主催者あいさつ【衆議院議長、北海道知事】
歓迎のことば【厚岸町長】
天皇陛下のおことば
功績団体表彰・最優秀作文の発表
稚魚のお手渡し【杓ヶイ・マガキ・イヅバフウニ・マナコ】
海づくりメッセージ・大会決議【全漁連会長】
大会旗引継・次期開催県知事あいさつ【大分県知事】
閉会のことば【北海道議会議長】
天皇皇后両陛下御退席・登壇者退席
作品コンクール表彰・エピローグ・終了

### 2. 海上歓迎・放流行事計画

- 本道の代表的な漁法紹介（漁船による海上パレード）などで招待者を歓迎します。
- 「豊かな海」を次世代につなげるため、思いを込めて稚魚放流を行います。

#### ①イメージパース



#### ②演出進行表

##### 海 上 歓 迎 ・ 放 流 行 事

招待者移動・整列・歓迎演奏・奉迎準備
天皇皇后両陛下御着
海上歓迎御覧
稚魚放流【マツワ・ホッケイビ】
天皇皇后両陛下御発・終了

### 3. 関連行事計画

- 本道水産業の特色や環境保全の活動のほか、本道の「食」や「観光」など魅力あふれる「北海道ブランド」を道内外に発信することを目的とした関連行事を開催します。

#### 【豊かな海づくりフェスタ2023（仮称）】

- 期 日：令和5年9月16日(土)・17日(日)
- 場 所：厚岸会場 厚岸町 厚岸漁港湖北岸壁  
釧路会場 釧路市 釧路市観光国際交流センター広場・幸町緑地

厚岸会場



厚岸漁港湖北岸壁

釧路会場



釧路市観光国際交流センター広場・幸町緑地

- 実施内容：(1)企画展示【放流魚種の展示・環境保全や栽培漁業の取組など】 (2)大会行事中継 (3)ステージイベント【伝統芸能などのアトラクションなど】 (4)物販・飲食 (5)体験ブース (6)絵画・習字コンクール入賞作品展示

### 4. 絵画・習字優秀作品御覧計画

- 全国豊かな海づくり大会を記念して、道内の児童・生徒を対象に絵画・習字コンクールを実施し、優秀作品を御覧いただきます。

- 期 日：令和5年9月16日(土)
- 場 所：釧路市内
- 展示内容：絵画部門 北海道知事賞3点[小学校（低・高学年）、中学校 各1点]  
習字部門 北海道知事賞3点[小学校（低・高学年）、中学校 各1点]

### 5. 御懇談計画

- 「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」の開催に併せて行われる功績団体表彰の受賞者や道内漁業後継者などと御懇談いただきます。

- 期 日：令和5年9月16日(土) ■ 場 所：釧路市内

## 第3章 大会運営計画

### 1. 実施本部設置計画

- 大会運営に係る業務を円滑に実施するため、知事を本部長に「第42回全国豊かな海づくり大会北海道実施本部」を設置します。
- 実施本部員は、北海道職員を中心に構成します。

### 2. 招待者管理計画

- 大会の開催趣旨を踏まえ、道内外から水産関係者をはじめ様々な分野から幅広く招待します。
- 招待者は1,000名程度とし、式典行事及び海上歓迎・放流行事に参加します。
- 招待者へは歓迎のおもてなし、会場でのおもてなし、エスカーション（視察旅行）の企画、大会記念品の提供などで“おもてなし”します。

### 3. 宿泊計画

- 宿泊の手配が必要な方々のため、釧路市内の宿泊施設を中心に配宿します。

### 4. 輸送計画

- 大会当日の主な道内輸送は、招待者と出演者等を対象に指定宿泊施設及び指定集合地と行事会場間で計画輸送バスを運行します。

### 5. 駐車場計画

- 大会会場の規模や会場周辺の交通渋滞緩和を考慮し、必要な駐車場を確保します。

### 6. 交通計画

- 来場者の安全確保と会場周辺の交通渋滞緩和のため、地域住民の生活に配慮した必要最小限の交通規制を行います。
- 地元自治体や北海道警察などの関係機関と連携し、行事会場周辺の交通規制内容や、広報・情報提供等を行い、大会開催中の交通混雑緩和に努めます。

### 7. 救護計画

- 参加者の傷病に対し、医療機関と連携を図り、迅速な救護活動を行います。
- 行事会場に救護所を設置し、関係機関等の了解を得て、医療関係者を配置します。

### 8. 案内サービス計画

- 来場されるすべての方におもてなしの心をもって、温かくお迎えします。
- 身体の不自由な方や高齢者への配慮とともに、環境への負荷を軽減し、「人と環境にやさしい」運営を行います。

## 9. 映像中継計画

- 式典会場及び海上歓迎・放流行事会場、関連行事会場において、一体感のある演出を行うため、大型映像装置等を活用した映像中継を行います。

## 10. 荒天時計画

- 荒天により海上歓迎行事の実施が困難であると判断した場合などには、荒天時計画に変更し行事を実施します。
- 暴風雨などの荒天時や地震等による災害が発生した場合にはすべての行事を中止します。

## 11. 判定会議設置計画

- 荒天時や地震、突発事案等の非常時に迅速・適切に対応するため、必要に応じ大会開催の可否等について判定する会議を開催します。

## 12. 会場管理計画

- 大会会場の安全と秩序の維持を図るため、式典行事会場、海上歓迎・放流行事会場及び周辺における禁止行為等を定めた会場運営管理要綱を策定します。

## 13. 新型コロナウイルス感染症対策計画

- 新型コロナウイルスの感染防止のため、大会参加者が遵守すべき事項を定めるとともに、各会場においてできる限りの対策を講じます。

# 第4章 機運醸成及び広報計画

## 1. 作品募集計画

- 次世代を担う児童・生徒に大会の開催意義や海・川の恵み、環境保全の大切さを理解してもらうために作品コンクール（作文、絵画、習字）を実施します。

## 2. 機運醸成計画

- 大会開催に向け、全道的な機運醸成を図るとともに、道内外からの招待客をお迎えするため、地域と一体となった盛り上げりを創出します。

### ■ 活動内容

- (1)大会100日前イベント (2)豊かな海づくりキャラバン (3)大会記念リレー放流 (4)魚食・食育普及活動 (5)海浜清掃の実施 (6)海洋プラスチックゴミ問題の周知・啓発

## 3. 広報計画

- 大会テーマや大会ロゴマークなどを活用しながら、大会関連情報について各種媒体を通じて積極的かつ効果的な広報活動を実施します。

### ■ 活動内容

- (1)大会テーマ、ロゴマーク等を活用した広報 (2)印刷物による広報 (3)多様なメディアによる広報 (4)コンクール実施による広報 (5)屋外広告物等による広報 (6)大会記念誌等の制作

## 4. スケジュール

年度	月	大会開催計画	機運醸成	広報計画	
令和4年度	2月				
	3月				
令和5年度	4月	実行委員会総会開催 (実施計画決定) 大会実施本部設置		公式ポスター配布 大会記念作品募集 (作文・絵画・習字)	
	5月	実施準備・調整 運営マニュアル等の作成	100日前イベント		
	6月				
	7月	1ヶ月前リハーサル	大会記念リレー放流・環境保全活動の実施 道内企業・団体等による大会協賛行事の募集・実施 豊かな海づくりキャラバン・カウントダウンイベント		
	8月	前日リハーサル			
	9月	<b>第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会</b>			
	10月		お手渡し魚の記念放流		
	11月				
12月					
1月					
2月					
3月	実行委員会総会開催 (解散総会)		大会実績報告書 記録DVD制作		

大会ホームページ・ポスター・自治体広報紙・既存イベント等による大会PR